

認知症講演会を開催しました！



令和4年9月21日に、地域住民の皆さまを対象に、認知症講演会を開催しました！

テーマは「“認知症バリアフリー”な社会を目指して～こころ豊かにつながり・支え合う」の内容を基に、認知症の症状や特徴、認知症の予防や備えの重要性について、当事者の思いも交えながら、旭川医科大学 医学部看護学科 服部ユカリ教授からお話を頂きました。



そして第2部には、トークセッションとして、医療分野からは、旭川圭泉会病院 認知症疾患医療センターの鉛口氏から「受診のタイミング」や「物忘れ外来の受付予約」等について、お話を頂きました。

また、介護分野から、北海道認知症グループホーム協会 グループホームこもれ陽 施設長の本間氏から「グループホームについて」「入居のタイミング」について、認知症対応型通所介護 デイサービスあき 管理者の阿木氏から「デイサービスへ利用される方の日常」について、小規模多機能型居宅介護事業所グレイス 管理者の下江氏から「小規模多機能型事業所として関わるうえでの大切なこと」等について、お話を頂きました！



令和2年度の9月21日から「世界アルツハイマー月間」の取り組みを行い、今回初めて参集形式での開催に、55名の皆さまが参加して頂きました！！

講師として協力して頂きました皆さま、参加して頂きました地域住民の皆さま、本当にありがとうございました！！

今回の講演会内容は、10月から旭川市ホームページにて動画配信予定です。こちらのQRコードを読み込むと、直接ページを確認できます。





今年も展示しております！

令和2年度から旭川市では、毎年9月21日の「世界アルツハイマーデー」において、認知症に関する情報の普及啓発イベントを実施しております。

今年も「神楽図書館」にご協力を頂き、展示をさせていただきました！！

今回は「認知症バリアフリーな社会を目指して～こころ豊かにつながり支え合う～」をテーマにパネルを作成しました。

認知症バリアフリーとは、認知症の人が利用しにくい様々なバリア（障壁）を、認知症の人も利用しやすくするための工夫や改善のことです。そのためには、認知症について少しでも知って頂けるように、11包括の精神保健福祉士の皆さまと作成をしています。

今回も神楽図書館だけではなく、地区図書館や住民センター等にも展示しています。



神楽図書館の皆さん、
お忙しい中、ご協力頂きまして、
本当にありがとうございました！

